

# 萩ふるさと学習コレクション

## なぜ今？

- 萩に住んでいても、萩から離れた場所で暮らしていても、萩のことを語れない場合が多い
- 市内小中学校では… **地元を誇りとする教育…ふるさと学習(総合学習)を実施**
- 成果物は…「子どもたちが子どもたちに伝えるためのもの」  
→大人にとっても非常に分かりやすい！  
が…現状は 校内発表→校内掲示→保管 **これで終わらせるにはもったいない！**

## プロセス

ふるさと学習の実施→成果物完成(各校)

校内発表会→コレクションに登録するふるさと学習の取り組みを選定(各校)

登録・情報発信用のデータや写真等の素材を提供(各校)

萩ふるさと学習コレクション実行委員会で確認

確認された全ての作品を「萩ふるさと学習コレクション」に登録

情報発信の一例

萩データベース  
での情報発信

※個人情報や  
著作権に配慮  
した上で公開

萩データベース



発展的な取り組みの例

萩博物館  
での展示



萩学なんでもBox

## 効果・メリット

学校の取り組みを広く  
情報発信することができる

学校と地域との連携  
をPRすることで地域の  
協力体制が広がる

登録・情報発信される  
ことで子どもたちの萩  
への郷土愛が深まる

地域密着の調査研究  
により萩まちじゅう博  
物館コンテンツが充実

子ども目線のわかりや  
すい説明を情報発信、  
学習資料として活用

観光・地域活性化の  
素材・モチーフとして  
活用